

## 県大イベントカレンダー

- |     |     |                                                              |
|-----|-----|--------------------------------------------------------------|
| 2月  | 04日 | 調整期間（金曜日授業の補講等）                                              |
|     | 07日 | 調整期間（火曜日授業の補講等）                                              |
|     | 08日 | 調整期間（水曜日授業の補講等）<br>大学院入試（人間文化学研究所博士前期・後期課程、<br>人間看護学研究所修士課程） |
|     | 09日 | 調整期間（木曜日授業の補講等）<br>後期授業終了<br>大学院入試（人間文化学研究所博士前期課程）           |
|     | 10日 | 後期定期試験（～16日）                                                 |
|     | 17日 | 地域活動実践タム（～19日）<br>第13回就職対策セミナー（合脱準備セミナー）                     |
|     | 20日 | 第14回就職対策セミナー（直前対策セミナー）                                       |
|     | 23日 | 大学院入試（環境科学研究科博士前期・後期課程）                                      |
|     | 25日 | 一般選抜前期試験                                                     |
|     | 3月  | 01日                                                          |
| 06日 |     | 学内企業研究会（～9日）                                                 |
| 12日 |     | 一般選抜後期試験                                                     |
| 20日 |     | 学位記授与式                                                       |
| 21日 |     | 春期休業開始                                                       |
| 4月  | 06日 | 入学式・新入生オリエンテーション                                             |
|     | 07日 | 全学オリエンテーション                                                  |
|     | 08日 | 新入生 TOEIC テスト                                                |
|     | 10日 | 前期授業開始                                                       |
| 6月  | 06日 | 開学記念日（通常授業日）                                                 |
|     | 中旬  | 大学祭「湖風夏祭」                                                    |
|     | 下旬  | 京滋公立大学総合競技大会（京滋戦）                                            |
| 7月  | 08日 | 調整期間（水曜日授業の補講等）                                              |
|     | 15日 | 調整期間（木曜日授業の補講等）                                              |
|     | 17日 | 調整期間（月曜日授業の補講等）                                              |
|     | 22日 | オープンキャンパス                                                    |
|     | 23日 | オープンキャンパス                                                    |
|     | 25日 | 調整期間（火曜日授業の補講等）                                              |
|     | 29日 | 調整期間（金曜日授業の補講等）                                              |
|     | 31日 | 前期定期試験（～8月4日）                                                |
| 8月  | 05日 | 夏季休業開始                                                       |
|     | 07日 | 調整期間（集中講義）（～9日）                                              |
|     | 18日 | 地域活動実践タム（～20日）                                               |

KENDAI JIMAN

特集1

jimanな記事ベスト5  
県大ランチタイムズ

特集2

県大探検

突撃! jimanな先生: 森本安紀 助教

After School Report: 桃球

「県大探検シリーズ」最終回にあたり

# 県大 jiman

## 特集 1 jiman な記事ベスト 5

## 特集 2 県大ランチタイムズ

県大 jiman 記念すべき 20 号のテーマは「挑戦」！  
普段から challenge しているものもあれば  
「今年こそは！」という大きな課題もあるのでは？  
今回は県大探検第 3 弾に加え、  
20 号分を振り返りリメイク版に大挑戦！！  
さあ、県大 jiman を開いて挑戦のきっかけを見つけてみて下さい！

## CONTENTS

### 特集

- 03 学生スタッフが選ぶ jiman な記事ベスト 5
- 05 県大ランチタイムズ

### 県大 REPORT

- 07 県大探検
- 09 突撃！ jiman な先生：森本安紀 助教
- 11 After School Report：桃球
- 12 information
- 13 「県大探検シリーズ」最終回にあたり

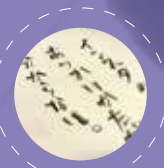
## 編集後記 テーマ：2017 年に挑戦したいこと



本格的にカメラ！  
生活デザイン学科 本保絵莉子



お家で世界を平和にする  
生活デザイン学科 林晶



SNS をマスターする  
生活デザイン学科 小川萌香



技術を磨いていい写真を撮りたいです  
機械システム工学科 吉川知秀



今年こそは減量 -10kg!!!  
地域文化学科 小林真紀子



トロンボーンの上達を目指したいです  
人間関係学科 穂口怜奈



ドイツ旅行に  
一緒に行ってくれる人を探してます  
人間関係学科 岸本沙希



お店で一番うさいとされたらこいつで  
毎朝自力で起きます  
人間関係学科 山根光穂子



大学に入って四年間離れてしまって  
可愛がれなかった愛犬を愛でること  
生活デザイン学科 中道千尋



筋肉をつけることで  
人間関係学科 池田真葉



撮影サーフィンしてみたいです  
国際コミュニケーション学科 足立実音



料理のレパートリーを  
増やしたいです  
事務局 今村圭吾



サブ 3.5  
事務局 中嶋崇裕

## 編集後記

学生広報スタッフ大募集！  
広報誌作成グループでは、県大 jiman の作成に参加してくれる学生を募集しています。  
私たちと一緒に、県大の素敵な「jiman」をしてみませんか。  
デザインや編集の専門知識が無くても大丈夫です。  
外部のデザイナーさんや編集者を招いて勉強会なども行う予定ですので、  
興味のある方は、気軽にお問い合わせください。

## 年 2 回発行

夏号 7 月上旬  
冬号 2 月下旬

滋賀県立大学広報誌「県大 jiman」第 20 号  
発行 | 滋賀県立大学広報委員会  
編集 | 広報誌作成グループ  
〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500  
TEL | 0749-28-8200 FAX | 0749-28-8470  
E-mail | keiei\_kikaku@office.usp.ac.jp  
発行日 | 2017 年 2 月  
www.usp.ac.jp  
紙面デザイン：学生スタッフ

環境生態学科 藤森智世

環境政策・計画学科 正木美帆

OB 高杉昭吾

学生スタッフが選ぶ!

# jimanな記事 BEST 5

2007年7月に創刊した県大 jiman は年2回のペースで号を重ね、今号で20号の節目を迎えました。その間、学生企画としてたくさんの方の企画を行いました。今号ではその中から学生スタッフが面白かった記事を選び、ベスト5のランキングにしました。これまでの特集を振り返ってみましょう！  
ここで紹介する特集を含む県大 jiman のバックナンバーは県大のホームページや図書館で見ることが出来ます。みなさん気になった記事はぜひチェックしてみてください。



## 1位 県大ランチタイムズ (6号)

県大生のランチ事情を調査しました。食堂の人気メニューランキングに、学生へのインタビューや、プロが考えるランチメニューまで内容盛りだくさんとなっています。今回は県大 jiman 学生スタッフによって第1位に選ばれたこの企画を次のページでリメイクします！



## 2位 県大生のマストアイテム! (15号)

あなたのかばんには何が入っていますか? かばんの中身から県大生の実態を調査。生徒や先生のマストアイテムをのぞき見てみましょう!



## 4位 県大検定 (4号)

比較的簡単なことからマニアックなことまで、どれだけ県大について知っているかがわかります。これを機に県大のことに詳しくなること間違いなしです。



## 3位 県大方言図鑑 (16号)

県大には、北は北海道から南は沖縄まで、さまざまな都道府県出身の人がいます。出身地を大調査し、地方独特の方言をクイズにしてみました。



## 5位 ちょこっと自転車ツアー (14号)

2時間もあれば、自転車で県大から様々なオススメポイントを巡れます。県大付近にはおもしろい魅力的な場所がたくさんあります。

2017年版

# 食堂の 人気メニュー

県大ランチタイムズ BEST 3

栄えある1位を獲得した県大ランチタイムズ。みんな「食」への関心が高いんですね。  
お昼休みの時間、食堂やショップでは美味しそうな香りが溢れています。皆さんはどんなランチタイムを過ごしていますか？  
今回は学生のランチ事情、学食メニューの人気ランキングを2017年版で紹介いたします。第6号の県大ランチタイムズと比べて楽しんでください！



副菜部門

- 1 だしまき 61円
- 2
- 3 ほうれん草のおひたし 61円

**スパイシーポテト**  
82円

デザート部門

- 1 大学芋 61円
- 2
- 3 北海道いもち 82円

**フルーツヨーグルト**  
108円



※値段は税込みです

## ショップ派

手軽さが理由になっています。忙しい合間に昼食を摂るには便利です。食堂で食べるより自習室や製図室で食べる人が多いようです。

## 手作りお弁当派

節約のためという理由が圧倒的に多いです。料理上達のためや、母が作ってくれるからという人もいます。カフェテリアで食べる人が多く、中には彼女の隣で食べるという人もいました。

県大のみなさんに、昼食に関するアンケートに答えてもらいました。普段県大生はどこで昼食を食べるのか、食堂派？お弁当派？そんなことまでわかっちゃいます。

あなたは何派？  
お昼ご飯事情！

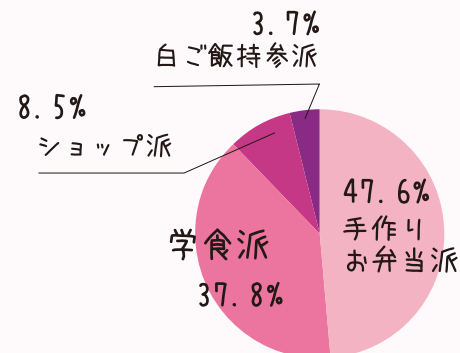


## 白ご飯持参派

お弁当をつくるのは大変だけど、節約もしたいという理由がほとんどです。ちなみにご飯持参派の予算は300円程度で、ここにも節約志向が表れています。

## 学食派

栄養バランスをとるため、お弁当をつくる時間がない・面倒だというのが主な理由のようです。ミール\*を利用しているからという人も多かったです。予算は400～500円に設定している人が多いようです。



麺類部門

- 1 かけうどん 172円
- 2
- 3 鶏そばろ冷麺 380円

**冷やしうどん**  
259円



丼部門

- 1 カレーライス M 280円
- 2
- 3 麻婆唐揚げ丼 M 370円

**豚塩カルビ丼 M**  
370円



主菜部門

- 1 鶏からおろしポン酢 280円
- 2
- 3 若鶏醤油揚げ 172円

**県大チキン唐揚げ**  
257円



県大 jiman  
スタッフが行く!

# 県大探検 vol.3



県大 jiman スタッフが各学部棟を探検する「県大探検」もいよいよ最終回となりました。今回は人間看護学部棟（E棟）と、あのえんぴつ塔に潜入取材！県大ならではの特色が現れている建物の中で、スタッフが特にオススメしたい “jiman スポット” を取り上げてみました。

大学内でひと際目立つえんぴつ塔。今回は普段入ることができない内部の詳しい構造を調べてみました。調べていくとただ高いだけの建物ではなく、様々な役割を持つことが分かってきました。それではさっそく探検開始です。



## えんぴつ塔

人間看護学部は県大で最後にできた学部で、2003年に開設しました。東西に長く伸びる2階建ての学部棟はE0からE7まであります。ほとんど人間看護学部の学生のみがこの建物を使うので、他学部生の中には1度も入ったことのない人も多いのではないのでしょうか。教室の中には白衣を着た学生がおり、人間看護学部らしさがあふれていました。一番新しいだけあって中も外もほかの学部棟と比べてきれいな印象をうけました。



E棟

## 人間看護学部棟



武骨な内部と幾何学的な断面のえんぴつ塔内部は鉄骨でできており、階段や途中の踊り場は全て網状の床になっています。下まで見通すことができるので思わず足がすくんでしまいました。また高さは45mあり、これはビルの12階の高さに相当します。これだけ高いと遠くからも一目で分かります。編集委員の知る限りでは新幹線の車窓からも確認できました。様々な人に県大を jiman しているように思えました。さらに屋上には携帯電話の基地局など、通信関係の機器が多くありました。その他にも高さを活かした避雷針の役目もあります。えんぴつ塔の断面は上になるにつれて四角形、八角形、ひし形の順に変化していき、鉛筆のような形を作り出しています。

jiman  
スポット

その  
1

ナシエリア



人間看護学部棟にはナシエリアというカフェテリアがあります。大きなガラス窓から光がたっぷり差し込み明るく、居心地の良い空間でした。メニューはメインのカフェテリアと同じものもあれば、ナシエリア限定のものもあるようです。特徴的なのは「サラダバー」で、約12種類もの野菜やサラダを自由にお皿に盛りつけることができます。新鮮な生野菜を食べたくなった時、いつもと違った雰囲気の中でご飯を食べたい時など、気軽に足を運んでみてください。常連さんになってしまってもいいかもしれません。



えんぴつ塔ギャラリー



とんがりケンちゃん

えんぴつ塔がキャラクターに!?

県大生協のキャラクター「ケンちゃん」は、えんぴつ塔がモチーフになったもの。大学生活で見かける機会も多く、知っている人、好きな人も多いのではないのでしょうか？



教室を  
のぞき見!

教室の中にはいつもベッドが並んでおり、病院と同様に医療機器がたくさん置かれていました。人間看護学部生はこれらの設備や人体の模型を用いて、実践的な演習を行います。

jiman  
スポット

その  
2

広いバルコニー



2階にはコミュニケーションデッキと呼ばれる広いバルコニーがあります。県大の前の広場とえんぴつ塔が2階の高さから一望できます。ゆっくり本でも読もうかな、友達とおしゃべりしたいな、そんなときはこのデッキに来てみてはいかがでしょうか。リフレッシュできること間違いなしです。

突撃!!

# 人間看護学部の先生

## 人間看護学部

### 森本安紀先生



知識だけではない、  
患者の生活に寄り添う看護を

#### ○学生に向けてのメッセージ

「せっかく交流できる場がある中で色々なことを授業で学ぶだけではなく、人間関係という点でも広げてもらえたら、今後の可能性もどんどん広がります。(私の場合)専門学校と一緒に学んだ友人との人間関係、はじめて勤めた病院で出会った人との人間関係など、今までの人と人とのつながりが、環境が変わった今になって役立つことがあります。専門学校もはじめて勤めた病院も滋賀県でしたので、私の基盤を育ててくれた滋賀県の力になれるのではないかと思います。昨年4月から着任した部分もあります。だから、学生生活をされている皆さんにも、今あるつながりが、先々どういった形で芽生えるかというのを楽しみにしてほしいです。」

#### ○先生が行っている教育の内容

森本先生は看護の中で、在宅看護学という分野を専門としている。在宅看護学とは、自宅で過ごしている方に看護を提供するという看護学の中でも新しい分野である。森本先生は、「病気の治療や入院している人に対しての看護とは少し視点を変え、住み慣れた自宅で生活している人たちが望む生活を、看護の力を使って支援していくことを目指す教育がしたい」と話している。

授業は、基本的な看護の勉強とあわせて、学生達に問いを投げかけ、実践的に考えるトレーニングも行っている。森本先生は、「どんな視点でもひとつの気づきがあれば、考え方が変わるので、実際に看護を行ったときにそれを活かして、考える力を養ってほしい」と話している。



看護棟には日常生活を再現したスペースがある

#### ○スマート看護について

滋賀県立大学工学部が中心となり、平成29年4月に設置を目指し準備している(仮称)地域ひと・モノ・未来情報研究センターという工学部の附属センターがある。

このセンターではコミュニケーションと情報技術を組み合わせたICT技術を活用して、地域課題の解決や地域の発展と、そのノウハウを活用できる人材の育成を目的としている。

このセンターはスマート農業、スマート観光、スマート看護の三本柱からできており、スマート看護はその一つである。森本先生は「在宅看護の立場にいる者としては、人材育成をより進め

ていただきたい。」と話している。現在、電子カルテや遠隔看護といったネットワークを駆使した看護の方法が多様にあるという。しかし、便利だからこそ高度な技術が必要となり使いこなせていないのが現状のようだ。

このセンターでの活動が進み、様々な分野につながりができれば、より安心で安全な看護が提供できることになるだろう。また、滋賀県立大学の公立の総合大学としての強みである地域密着型の教育をしていく中ではとても強みになりそうである。

#### ○先生の挑戦

森本先生は、「この4月から県立大学に着任し、教育環境も変わり、地域特性も含めて看護を考えていきたいと思っている毎日が教育面での挑戦です。」と話している。

今まで先生自身が教育に関わってきた築き上げてきたものを学生達に伝え、どういう風に発展させていくかを考えることが毎日の課題だという。さらに「何か少しでも興味を持つことがあれば、必ず参加する。もしくは、その場に行くということをした」と常に思っています。」と

話している。そこで生まれる何かを楽しみだという。常に何かが生まれるわけではないが、そういう機会を多く持つことが先生の中での挑戦につながるきっかけ作りになっているようだ。



#### 略歴

- 森本 安紀 (もりもとあき)
- 1995年4月～2001年3月 滋賀県立成人病センター
- 2002年2月～2012年3月 吹田市医師会立訪問看護ステーション
- 2012年4月～2016年3月 千里金蘭大学
- 2016年4月～現在 滋賀県立大学 助教

- 受賞・表彰
- 教員
- 環境政策・計画学科 村上 一真 准教授
  - 環境経営学会 2016年度学会賞(学術貢献賞)
  - 環境科学会 2016年度論文賞
  - 材料科学科 吉田 智 准教授
  - ソサエティ・オブ・ガラス・テクノロジ(SGT) 第14回オットー・シヨット研究賞
  - 環境政策・計画学科 香川 雄一 教授
  - 独立行政法人日本学術振興会 平成28年度科研費審査委員表彰
- 学生(学年は受賞時点)
- 環境動態学専攻博士前期課程 辻 康介(2年)
  - 近畿作物・育種研究会 第181回例会 優秀発表賞
  - 機械システム工学科 川俣 遼悟(4年)
  - 公益財団法人工作機械技術振興財団 第37次工作機械技術振興賞・奨励賞
  - 生活デザイン学科 小引 翔(3年)
  - 信州デザインコンペ2016 学生賞

- 材料科学専攻博士前期課程
- 柴崎 和樹(1年) 平成28年度繊維学会秋季研究発表会 若手優秀ポスター賞
  - 生活デザイン学科 小川 萌香、服部 紗英子、本保 絵利子、林 晶、福本 真生(5名とも3年) Student Innovation College 2016 秋大会 DHCフィットビューティー・バッグ部門コンセプト・テマ1位
  - 材料科学専攻博士前期課程 森田 康揮(1年) 平成28年度プラスチック成形加工学会成形加工シンポジウム 学生ポスター賞
  - 電子システム工学専攻博士前期課程 古市 康祐(2年) IEEE/EIE International Soc Design Conference 2016 Dongbu Cultural Foundation Award 香田 夏幸(1年) Pixel Plus Award
  - 環境動態学専攻博士前期課程 吉田 紘樹(1年) 第16回糸状菌分子生物学コンファレンス 学生優秀ポスター発表賞
- その他(団体)
- 生活デザイン学科 滋賀県地域情報推進会議 滋賀Web大賞2016 優秀賞

- 滋賀県立大学 日本赤十字社 銀色有功章 多賀木匠塾
- 着任
- 平成28年9月1日付 橋本 宣慶 工学部 准教授
  - 平成28年10月1日付 山崎 泰寛 環境科学部 准教授
  - 平成29年1月1日付 白木 裕斗 環境科学部 助教
- 退職
- 平成28年9月30日付 青笹 千絵 経営企画グループ 主任主事
  - 平成29年1月1日付 数田 麻紀 総務グループ 主任主事
  - 上田 ひとみ 経営企画グループ 主任主事
- 人事
- 「間伐実践・環境教育部門」審査委員長奨励賞
- Forest Good 2016「間伐・間伐材利用コンクール」



最初は出来ないことばかり。でも練習すればするほど、上手くなっていくのがひしひしと実感できるそうです。

After School Report

桃球

日本が世界で名を馳せるスポーツ「キンボール」を世間に先駆け活発に活動する桃球。日本代表選手を輩出するこのチームにズームイン!!

体育館からこえる活気あふれる声と共に、飛び交うピンク色の大きなボールを見たことがあるだろうか。

取材を軽快な雰囲気で見聞き受けて下さったのは「桃球」を率いる2回生の西岡克典さん。

桃球は週3日、県大や近くの中学校の体育館で活動している。大会にも頻繁に出場するほか、卒業生や外部のチームとの交流も盛んで、なかには日本代表の選手もいることから刺激を受けるといいます。

**桃球の魅力は?**

「まずは老若男女問わず仲がいいです!それに自分なりのプレイスタイルを見つけられます」

チーム編成は男女別もあれば混合もあるため、普段から男女まばらな状態でチームを組み練習している。また桃球には「指導者」がなく、先輩や仲間との教え合いやこれまで培ってきた自らの能力を生かしてスキルを磨いていく。

年間を通して様々な大会が行われるが、やはりジャパン・オープン大会(全国大会)には一段と気合いが入るそうだ。この大会で好成績を残してみせる!今日も体育館では、そんな強い思いが込められた勢いある剛球が飛び交う。

**最後にメッセージを!**

「いっぺん来てみ!その一言ですかね(笑)新しいことに挑戦するのは、結構勇気要りますよね?けれど体育館に一步足を踏み入れるだけなんです!それだけで世界、変わっちゃいますから」

**今、一番の「挑戦」は?**

「大会で活躍して、勝利に貢献できるようにすることです」

1年を通して全国各地で行われる数々の大会に、積極的に参加する桃球。国内の強豪選手はもちろんのこと、世界屈指の日本代表の選手と対戦することもあり、勝ち上がることは容易ではないが、日々の練習の成果は西岡さんをはじめ桃球の励みであり、良い結果を導くに違いない。

あなたと一緒にオムニキン! キンボールってこんなスポーツ!

キンボールは4人1組でピンク・ブラック・グレーの3チームに分かれ、直径122cm、重さ約1kgのボールをヒット(攻撃)したりレシーブ(防御)をして点数を競う。制限時間(あるいは上限点数)に達した際に、点数が多いチームから順位が決定する。

**ヒットをするチーム**

「オムニキン、〇〇(レシーブチームの色)」と言い、続いて手や腕を使ってボールを打つ。レシーブを受けてから数えて3番目に触った地点から、4名全員がボールに触れた状態で打つ。連続で同じ人が打つことは出来ない。

**レシーブをするチーム**

床に落ちる前にレシーブ(全身使用可)する。成功すればヒット権を得る、失敗すれば他のチームに1点加算され、その状態からヒットして再開。

「オムニキン」は「みんなが楽しめるスポーツ」という意味。ここだけの話... 強豪の2チームに当たってタイマンで呼ばれないチームになっても、他のチームがミスすることで点を得られるため棚ぼた勝利!もキンボール「あるある」だとか!

0 0 0  
各々、自分のチーム以外のどちらか呼んで指名できる。

4 2 2  
は■と□のどちらか呼べる。 ■と■は(点数TOPのチーム)を呼べる。

3 2 1  
と■のタイマン勝負。は呼ばれない(呼ばれたら指名したチームのミス)。

桃球(ももたま)  
部員数: 46人  
活動日: 木・金・土  
Twitter: @WSq76

## 「県大探検シリーズ」 最終回にあたり

県大舎は、既に紹介されたとおり公共建築百選に唯一選ばれた大学です。指揮者の役割であるマスターアーキテクト(MA)と学部毎の設計者で

あるブロックアーキテクト(BA)の思いがぶつかり合い結実した Jiman 出来るすばらしい建物です。

既に20年以上経過し今は少し汚れや傷みがありますが、「県大探検シリーズ」最終回にあたり、施設担当者から見た県大を少し掘り下げて紹介したいと思えます。



建築家 内井昭蔵 新建築社より

### 環濠に架かる橋について

#### 「どうして橋が2階建て」

共通講義棟から人間文化学部へ向かう橋について不思議に思われたことはありませんか。

普段は橋の側面から出入りしているのが、橋の正面は階段になっていて橋の上(2階)へ上がれます。環濠を渡るだけなのになぜ階段を上がり下りしなければならぬのか。大学で仕事をすようになった時、不思議でなりません。上がってみると環濠に映る桜など本当にきれいです。ほとんど誰も利用しないためか、切なさを感じてしまうのです。

環濠に架かる橋は、すべてBAが計画したのですが、人間文化学部棟への橋は、環濠をより引き立たせるオブジェとなり大学の美しい景観の一つとなっております。

バス停からスロープを進むといつの間にか2階レベルのセンター広場に辿り着きますが、各学部とも2階レベルはすべて屋内廊下でつながっています。工学部は、2階までしかない階段もあり、2階が行動の基準であるかのような設計となっております。

つまり、人間文化学部担当者は2階

レベルの連続性を主張し、センター広場につながる橋を計画したのです。結果的にその思いは、設計者調整会議で全体の合意を得ることは出来なかったのですが、その名残りが2階建ての橋となって環濠に架かっているのです。

今でもセンター広場につながることを待ちながら佇んでいるように見えるのが、桜の季節に一度階段を上がってみてはいかがでしょうか。

実現していれば大きく違った県大となっていたかもしれません。

### センター広場に隠された真実

共通講義棟に囲まれたセンター広場の位置について考えたことはありますか。

直径200mの環濠の中心が、実はセンター広場の中心でもあるのですが、その位置は、設計上のふたつの軸が交わったところとなっております。

(この位置に関する資料はありませんのであくまでも私の推測ですが…) ご存じのとおり、ひとつは、図書館入り口から荒神山を見通す南北の基軸です。

時間が過ぎ込まれていることを思い返す人はほとんどいません。

図書館トップライトに足場を架けることさえ、途方にくれている私は、そんなことを思う時があります。

県大は、その前身に当たる短期大学から敷地も新たに4年制の総合大学に生まれ変わって20年余りが経ちますが、開学までの道のりは、用地取得のための交渉、学舎の計画から建設、文部科学省との協議など困難を極め、ここで詳細を書くことはできませんが、いろんな方々の苦労があったこと(できれば調べて)知っておいてほしいのです。そして、橋や石垣のような学舎それぞれの物語を見つけて上げてください。県大への愛着がますます湧いて来るはずです。

そして、卒業して立ち寄ったときに、「やっぱりいい大学だ」と誇りに思える大学であってほしいと思います。

3回にわたって特集された「県大探検シリーズ」が終わるのは残念ですが、まだまだ、隠された学舎の秘密があります。疑問に思うことは、一度掘り下げて確認してみれば、「自分だけの滋賀県立大学」が見えてくるかもしれません。

あたるセンター広場はまさしく県大のパワースポットです。

良く晴れた日、センター広場から荒神山に向かって、彼方の三上山を思い浮かべれば、願いが叶うかもしれません。



多景島が描かれたMAのラフスケッチ 建築家 内井昭蔵 新建築社より

### 違った視点で

県大は、八坂東遺跡という文化財包蔵地に指定されており、地中から過去の遺物が発見されることがあります。従って、文化財保護法により安易に地面を掘削することは出来ないのですが、掘削しなくても地表に文化財を確かめることが出来ます。

実は、最近まで気づかなかったのですが、修繕予定場所で礎石が見つかったのです。何気なく草の間に置かれたその石は、おそらく飛鳥時代の大きな

もう一つは、日常では、ほぼ気づく事はありません。噴水・交流センターをアイポイントとした湖岸道路から大学に向かう進入路(通称「学園通り」)は、地域との交流を象徴する大切な基軸なのですが、センター広場の中心を示すものとはなっていない。軸を引き延ばしても学内側にはおぼしきものもなく、琵琶湖側は、多景島の横を通り過ぎてしまいます。

MAの性格上、基準もなく位置を決めることはありません。何かあるはずだと、センター広場の中心点に「学園通り」と平行な線を引くとこれが多景島を通過するのです。少し強引かもしれませんが、MAはそうして決めたのかもしれないし、よく見るとラフスケッチには、多景島の存在が示されているのです。

「こうなつたらついでに」みたいな感情が自然と湧いてくるもので、「南北基軸の延長線上に何かあるかもしれない」……

不思議なことに、荒神山を通る基軸を延長すると近江富士である三上山に辿り着いてしまうのです。

MAが三上山のことまで意図していたのか定かではありませんが、祭神を奉る山や島を基軸に据え、その交点に